

校長室だより

第11号

柏原市立堅下北中学校
校長 石田 智
令和6年1月31日(水)発行

○「卒業研究」発表会

3年生は5月の修学旅行で長崎に行き原子爆弾の恐ろしさや非人道さを学んだだけでなく、夏休みの平和レポート、文化祭での平和発表など、年間を通じて戦争や平和について学んできました。その集大成として、生徒各自が平和について調べ、それを「卒業研究」という形で1月中旬から下旬にかけて順次披露しました。先日、その様子を見て回ったのですが、各自それぞれの視点で調べたことを、パワーポイントを使って図や写真、資料を交えながら、実に堂々と発表していました。選んだテーマも多彩で、生徒の感想からも、まだ自分では知らないことが多く、発表を聞くことを通して色々なことを学ぶことができたという意見がたくさん見られ、平和学習の締めくくりにふさわしい発表会になったように思います。



○いのちの学習

本校では毎年「いのちの学習」として、全学年で性に関する指導を計画的に行っています。そんな中、1月25日(木)は2年生を対象に「生命の尊さ」をテーマにした学習を、八尾市助産師の会の方々や柏原市保健センターの保健師の方を講師にお招きし実施しました。まず助産師や保健師の仕事内容や、どのようにすればその仕事に就けるかというお話から入り、続いて第二次性徴や妊娠の過程について、図や写真を交え分かりやすくご説明いただきました。途中で実際の赤ちゃんと同じ重さの人形を抱っこしたり、クイズに答えたり、後半にはお腹等に重りを装着して妊婦の大変さの体験もさせていただきました。最後に、大きくなった子どもに向けて母親が書いた詩の朗読を聞かせていただき、いかに自分たちが愛され望まれて生まれてきたのかを感じることができました。2時間続けた学習でしたが、生徒たちはとても真剣に話に耳を傾けており、2年生発行の通信に掲載されていた感想文を読むと、大事なことを学び取ってくれたことが分かりました。お忙しい中、ご指導いただいた八尾市助産師の会の方々や柏原市保健センターの保健師の方に感謝いたします。



○身近な職業調べ

本校では生徒たちが学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、それぞれの個性や能力に応じた進路選択ができるよう、3年間を通して計画的に進路学習を行っています。その一環として、

1年生では身近な人たちから職業について聞き取りをし、完成したレポートを現在、学年フロアの廊下に掲出しています。聞き取りの対象は父母やきょうだいでなく、祖父母、叔父叔母、親戚、本校の教員などと幅広く、内容もバラエティに富んでいました。生徒たちの感想には、普段よく接している人から改めて仕事について話を聞き、今まで知らなかった一面や仕事の苦勞ややりがいに気づくことができたことや、自分たちのために働いてくれていることへの感謝の気持ちが多く見られました。聞き取りさせていただいた方からは、今のうちにやっておくこととして、しっかりと勉強することや、いろんなことにチャレンジすること、目標を持つこと、一つのことをやり遂げるなことなどのメッセージをいただきました。今回の学びを、次年度の職業体験学習につなげていってほしいと思います。



○小中合同募金活動

本校は小中一貫教育として堅下小学校と堅下北小学校と連携を密にしており、年間を通してさまざまな取り組みを行っています。その中で例年、小中合同で取り組む行事として、児童会・生徒会役員によるユニセフ募金活動があります。本年度は年明けに能登半島で大きな地震があり、今なお多くの方が避難所生活等でご苦勞されていることを鑑み、ユニセフと併せて能登半島震災支援を掲げて募金活動することにしました。まず本日1月31日(水)は3校ともに校内にて募金活動を行いました。登校時の寒い時間帯ではありましたが、生徒会役員が大きな声で募金を呼び掛けたところ、多くの生徒たちが募金箱の周辺に集まり、募金をしてくれました。明日(2月1日)と明後日(2日)には、小学校児童会と中学校生徒会役員が近鉄堅下駅と法善寺駅前に立ち、通勤や通学で駅を利用される方々に向けて募金活動を行います。両日ともに午前8時から約20分間行っていますので、お近くを通られた際にはご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。



○柏原市立小中学校支援学級作品展

恒例の柏原市立小中学校支援学級作品展が明後日(2月2日)より開催されます。本校の生徒たちもこの作品展に向けて根気よく制作に励み、完成した作品が多数展示されています。期間は短いですが、是非ご来場いただき、生徒たちの作品をご鑑賞いただきますようお願いいたします。

日時：2月2日(金) 15時～18時
2月3日(土) 9時～16時 ※最終入場は15時45分になっています
場所：柏原市文化センター3階大講堂



(写真は昨年度の様子です)